キラリ わたしの学校☆

北中学校

問い合わせ　学校教育課（☎㊿8212）
北中学校（☎㉒1352）

～社会人としての自立の基礎を学ぶ～

　北中学校では、連携型小中一貫校である藤岡第二小学校・神流小学校と協働して、キャリア教育の充実に取り組んでいます。キャリア教育では、社会的・職業的自立を目指して、必要な基盤となる能力や態度を育てていきます。

○「みそあじ」運動の共通実践（▷み＝身だしなみ▷そ＝掃除▷あ＝あいさつ▷じ＝時間を守る）

　９年間で基礎的生活習慣を身に付け、社会人としての自立の基礎を身に付けます。

　毎週月曜日の朝は「マナーアップ運動」をクラスや部活動ごとに実施しています。爽やかなあいさつが飛び交い、気持ちよく１週間が始められます。

　関君は「あいさつの大切さ」、関口君と岡澤さんは「時間を守ることの大切さ」を特に感じています。

Name
関 優多朗（せき ゆうたろう）くん　岡澤 涼葉（おかざわ すずは）さん　須藤 美月（すどう みづき）さん　関口 凌央（せきぐち りょう）くん

↑「ちいき隊」の活動。

○職場体験学習と「ちいき隊」

　現在、９月上旬に行われている「チャレンジウィーク」ですが、実は、本校が県下に先駆けて平成３年に第１回職場体験学習を行いました。

　数年前から、チャレンジウィークと並行して、地域貢献活動「ちいき隊」を実施しています。地域に出て地域の皆さんとのコミュニケーションを通して、自己有用感を高め、将来、地域社会のために貢献しようという使命感を育んでいます。

　ちいき隊の活動に参加している須藤さんは「草むしりなどで地域の高齢者に貢献したい」と前向きです。

本との出会い

図書館司書がセレクトした新刊情報

開館時間　午前９時～午後８時（土・日曜日、祝日は午後５時まで）
休館日　月曜日
問い合わせ　図書館（☎㉒1669）

トヨトミの逆襲

著者▷梶山　三郎

ＩｏＴ、電気自動車、自動運転、ライドシェア。日本型経営「最高の成功例」を襲うＩＴ巨大企業。その時、持ち株率２%の創業家社長は…。トヨトミ自動車は生き残れるのか？

ほんのちょっと当事者

著者▷青山　ゆみこ

生きるということは「なにかの当事者」となること。ローン地獄、児童虐待、性暴力、看取りなど、新聞の見出しとなるような「大文字」の困り事を「自分事」として考える。

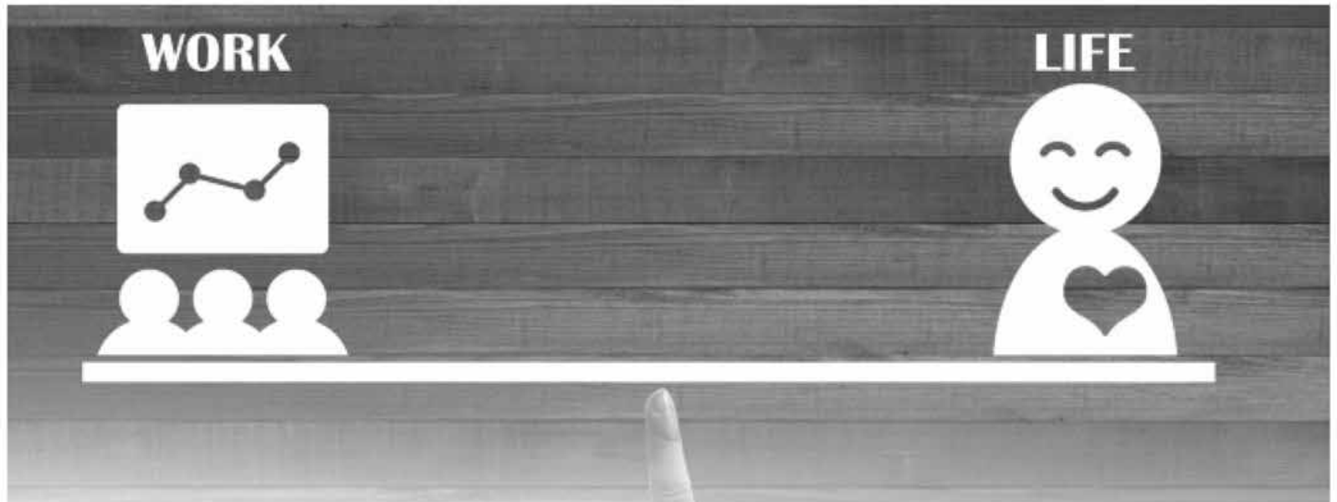
８０５０（はちまるごーまる）問題　中高年ひきこもり、7つの家族の再生物語

著者▷黒川　祥子

80代の親が50代のひきこもりの子を抱えている家庭、そこから派生する「8050問題」。推定61万人といわれる当事者と家族の歩みをたどり、その内実を提示するルポルタージュ。

人権を考える

問い合わせ　生涯学習課（☎㉒6888）



～みんなで進めよう！男女共同参画～

　全ての個人がお互いに人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いつつ、性別に関わりなくその個性と能力を十分に発揮することができる社会のことを男女共同参画社会といいます。

　平成11年に制定された「男女共同参画社会基本法」では、男女共同参画社会の実現は「21世紀の我が国社会を決定する最重要課題」と位置付けられています。

男女共同参画社会はなぜ必要？

　日本国憲法では、個人の尊重と法の下の平等がうたわれ、男女平等の実現に向けて取り組まれてきました。しかし家庭や職場などのさまざまな場面で、男女間の不平等、特に男性優遇と感じている人がたくさんいます。「男だから、女だから」といった理由で、生き方や人生の選択が制限され、個性や能力を発揮する機会が奪われてしまうことは問題です。全ての個人が、それぞれの個性と能力を発揮できる社会づくりが必要です。

男女共同参画を実現するためには？

　誰もが仕事・子育て・介護・地域活動などのライフスタイルに応じた生き方を、自分の希望するバランスで選択できる状態のことを「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」といいます。

　ワーク・ライフ・バランスは「仕事の充実」と「仕事以外の生活の充実」の好循環をもたらします。男性も女性も今まで考えてきた自分の役割に縛られず、一人一人が自分らしい活動に取り組むことができるようになり、人生が豊かなものになります。ワーク・ライフ・バランスを大切にすることが男女共同参画を進めることにつながります。

○家庭では＝食事の支度や洗濯、掃除などの家事は、生活する上で欠かせない大切な仕事です。みんなで協力して行えば、家での時間がより快適になります。また育児は子どもと一緒に過ごす、かけがえのない貴重な時間です。お父さんもお母さんも子育ての苦労も喜びも分かち合いましょう

○職場では＝仕事のそれぞれの過程に男女が共に参画することは、多様な視点や発想を生むことにつながります。そのためには、職場全体で、育児や介護などと仕事が両立できる環境を整えるとともに、限られた時間で効率よく仕事を進める取り組みが大切です

○地域では＝まちづくりや防災など、地域の活動はさまざまです。地域に住む誰もが地域活動に参画することで、ボランティア意識や地域社会の連帯感が高まることが期待されます。また地域には子ども、高齢者、障がいのある人、外国人など多様な人々が暮らし、そのライフスタイルも価値観もさまざまです。これらの住民の声が反映されるには、地域のことを決める場に、多様な人々が参画している必要があります。物事を決める場に、男性しか、女性しかいないとしたら、そこで決まったことはみんなにとって最良の答えといえるでしょうか

　男女共同参画の実現には、社会のあらゆる分野に男女が共に参画することが必要です。